

ALPS 処理水希釈放出設備 現地確認結果 報告書(概要)

確認年月日	令和5年5月24日(水)	確認目的	使用前検査の状況
確認箇所	多核種移送設備建屋、5・6号機敷地護岸ヤード、5・6号機東側電気品建屋		
確認設備	<input type="checkbox"/> 測定・確認用設備	<input type="checkbox"/> 移送設備	<input type="checkbox"/> 希釈設備 <input checked="" type="checkbox"/> その他
確認結果	<p>漏えい検出装置および警報装置について、東京電力が原子力規制庁による使用前検査を受けていることから、状況を確認した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ALPS 処理水移送ポンプエリア（多核種移送設備建屋内）、緊急遮断弁－1エリア（5・6号機東側電気品建屋内）及び緊急遮断弁－2エリア（5・6号機敷地護岸ヤード）に設置されている計3台の漏えい検出装置に対して検査が行われた。 ・ 各エリアには、弁、ポンプ等からのALPS処理水の漏えいに備え、堰、集水ピットが設置されており、集水ピットの中には、漏えいを検出するための、漏えい検出装置が設置されていた。（写真1） ・ 漏えい検出装置が設置されている場所（各エリア）と警報装置が設置されている場所（免震棟）との間で連絡を取り合いながら、漏えいを検出し、警報が作動することを確認していた。 ・ 漏えいを検出した時点の水位をコンベックス（巻き尺）で計測し、設定どおりに警報が作動することを確認していた。（写真2） 		
			
	(写真1-1) 漏えい検出装置の設置状況 ALPS 処理水移送ポンプエリア	(写真1-2) 漏えい検出装置の設置状況 緊急遮断弁－1エリア	
			
	(写真1-3) 漏えい検出装置の設置状況 緊急遮断弁－2エリア	(写真2) 漏えいを検出した時点の水位の 計測状況	